第3章

Windows Me 編

■この章でおこなうこと

WindowsMe を搭載したパソコンを使って、無線 LAN －有線 LAN 間で通信するための設定をおこないます。

3.1 AirStation を使えるようにします

3.2 無線 LAN を使えるようにします

3.3 ネットワークを使えるようにします

Windows Me　作業の流れ

無線 LAN パソコンと有線 LAN パソコン間で通信する手順は、以下の通りです。

	AirStation を使えるようにします	61 ページ～
Step 1	設定用パソコンに無線 LAN カードを取り付け、ドライバをインストールします。	
Step 2	ネットワーク接続のための仮設定として、設定用パソコンに TCP/IP の設定をします。	
Step 3	AirStation　の設定をおこなうため、設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールします。	
Step 4	設定用パソコンで簡単導入ウィザードを使って、AirStation の設定をします。	

	無線 LAN を使えるようにします	81 ページ～
Step 5	無線 LAN を使うすべてのパソコンに無線 LAN カードを取り付け、ドライバをインストールします。	
Step 6	無線 LAN を使うすべてのパソコンからネットワークに接続するために、TCP/IP の設定をします。	
Step 7	無線 LAN を使うすべてのパソコンに AirStation の設定をおこなうため、クライアントマネージャをインストールします。	
Step 8	設定用パソコンの設定情報ファイルを利用して、無線 LAN を使うすべてのパソコンに AirStation の設定をします。	

	ネットワークを使えるようにします	90 ページ～
Step 9	ネットワーク通信をします。	

メモ　このマニュアルは、新規にネットワーク環境を構築することを前提に説明しています。すでに TCP/IP で有線ネットワークを構築している場合は、「Step 3　設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールする」(P73) へ進んでください。

3.1 AirStationを使えるようにします

ここでは、1台のパソコンを設定用パソコンとして使い、AirStationに対してさまざまな設定をおこないます。

Step 1 設定用パソコンにLANボード／カードのドライバをインストールする

AirStation を機能させるには、パソコンを使ってさまざまな設定をおこなう必要があります。本書では、このパソコンを《設定用パソコン》と表記しています。

最初のステップでは、《設定用パソコン》に搭載された LAN ボード／カードに、ドライバをインストールします。

⚠注意 このマニュアルは、WLI-PCM-L11G（無線LANカード）をパソコンに取り付けた場合を想定して説明しています。
WLI-PCM-L11G 以外の無線 LAN カード／アダプタをパソコンに取り付けている方は、無線LANカード／アダプタのマニュアルを参照してドライバをインストールしてください。
ドライバのインストールには「AIRCONNECT シリーズドライバCD」を使用します。但し、複数の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」をお持ちの場合、最新バージョンのものをお使いください。

有線LANパソコンから設定をおこなう場合：

LANボード／カードのドライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法については、お使いのLANボード／カードのマニュアルを参照してください。ドライバのインストールが完了したら、「Step 2　設定用パソコンにネットワーク接続のための仮設定をする（TCP/IPの設定）」（P69）へ進んでください。

無線LANパソコンから設定をおこなう場合：

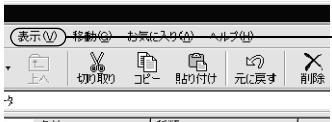
最新バージョンの「AIRCONNECT シリーズドライバCD」を使って、無線LANカードのドライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法については、「Step 1-1 無線LANカードを取り付ける前の確認事項」（P62）～「Step 1-4 インストール後の確認」（P67）を参照してください。
ドライバのインストールが完了したら、「Step 2　設定用パソコンにネットワーク接続のための仮設定をする（TCP/IPの設定）」（P69）へ進んでください。

メモ **バスアダプタ（WLI-ISA-OPまたはWLI-PCI-OP）をお使いの方へ**
無線 LAN カード（WLI-PCM-L11G 等）を取り付ける前に、WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP（以後バスアダプタと表記）の取り付けとバスアダプタのドライバをインストールする必要があります。
インストール方法については、バスアダプタに添付のマニュアルを参照してください。

Step 1-1 無線LANカードを取り付ける前の確認事項

《設定用パソコン》のドライブ構成を次の手順で確認してください。

1 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

2

1 選択　［表示］メニューから［詳細］を選択します。

2 確認　表示されるドライブ名を確認します。

ここで表示された各ドライブ名は、以降の手順で必要になりますので、下の表にメモしておいてください。

お使いのパソコンのドライブ構成は？

ドライブの種類	アイコン	上記の画面例	お使いのパソコン
3.5インチフロッピーディスク		A:	
ハードディスク（ローカルディスク）		C:	
CD-ROM		D:	

メモ　PCカードスロットが1つしかないノートパソコンをお使いの方へ

PCカードスロットが1つしかなく、CD-ROMドライブと無線LANカードを同時に使用できないノートパソコンをお使いの場合は、ドライバをインストールする前に次の作業をおこなってください。

1　パソコンにCD-ROMドライブを取り付けます。
2　CD-ROMドライブに「AIRCONNECTシリーズ　ドライバCD」を挿入します。
3　ハードディスクに新規ディレクトリ（名前は何でもよい）を作り、「AIRCONNECTシリーズ　ドライバCD」の中にある全てのファイルをコピーします。

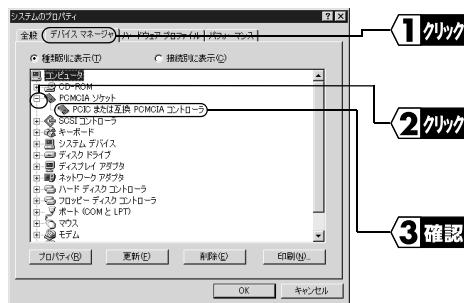
インストール中に「AIRCONNECTシリーズ　ドライバCD」を要求されたときは、上記の手順3でファイルをコピーしたディレクトリ（フォルダ）を指定してください。

PC カード ドライバの確認

《設定用パソコン》に PC カードドライバが正しくインストールされていることを確認します。

1 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンに、マウスのカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。

2 表示されたメニューから、［プロパティ（R)］を選択します。

3

［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

［PCMCIA ソケット］の「＋」をクリックします。

［PCMCIA ソケット］の中に表示されるアイコンに″×″または″！″が付いていないことを確認します。

″×″または″！″が付いていなければ、PC カードドライバが正しくインストールされています。次のステップへ進んでください。

メモ
- 画面に表示される PCMCIA コントローラの名称は、パソコンの機種によって異なります。
- ″×″または″！″が付いているときは、パソコンのメーカにお問い合わせください。

3
Windows Me編

Step 1 -2 無線 LAN カードの取り付け

⚠注意 パワーマネジメント（未使用状態が一定時間続くとパソコンの電源供給を停止する）機能がついているパソコンの場合は、パワーマネジメント機能の設定を OFF にしてください。パワーマネジメント機能が働くと、無線 LAN カードが使用できません。
パワーマネージメント機能については、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

⚠注意 取り付け時の注意

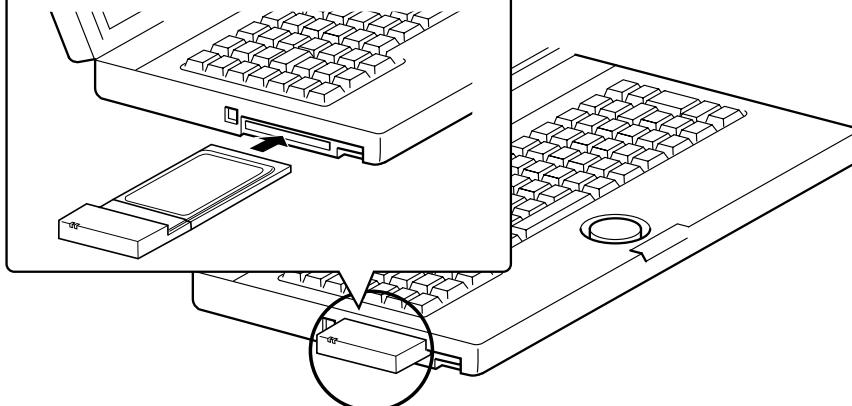
- パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、それぞれ付属のマニュアルに記載されている方法でおこなってください。
- 各種コネクタのチリ、ホコリなどは取り除いてください。
- 無線 LAN カードのコネクタ部分には手を触れないでください。
- 無線 LAN カードをパソコンに取り付けるときコネクタの向きに注意してください。無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。

⚠注意 取り外し時の注意

無線 LAN カードは、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しが行える「活線挿抜」に対応しています。ただし、無線 LAN カードを取り外すときは、Windows Me 上で取り外しができる状態にする必要があります。詳しくは、「ノートパソコン／デスクトップパソコンからの取り外し」（P68）を参照してください。

ノートパソコンへの取り付け

無線 LAN カードをノートパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

メモ Windows Me は「活線挿抜」に対応しているため、パソコンの電源が ON の状態のままで、無線 LAN カードを取り付けることができます。

⇒ 次ページへ続く

⚠注意 PCカードスロットを2つ装備しているパソコンをお使いの方へ

無線LANカードは、アンテナ内蔵部分が突き出ています。
そのため、PCカードスロットを2つ装備しているパソコンで、下側のPCカードスロットに無線LANカードを装着すると、上側のPCカードスロットに他のPCカードが装着できなくなることがあります。
そのときは、無線LANカードを上側のPCカードスロットに装着してください。

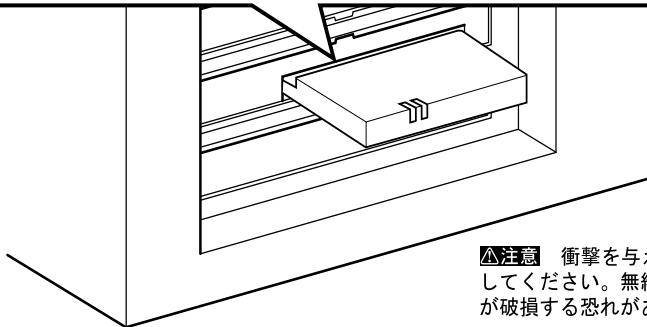
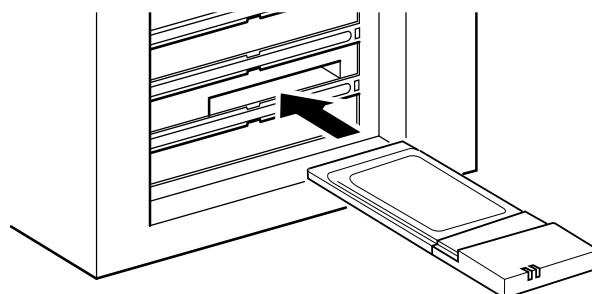
デスクトップパソコンへの取り付け

無線LANカードをPCカードスロットのないデスクトップパソコンに取り付けるときは、以下のいずれかのボードをあらかじめ、デスクトップパソコンに取り付けておく必要があります。

・ISAバスアダプタ（WLI-ISA-OP）　・PCIバスアダプタ（WLI-PCI-OP）

▶参照 取り付け方法は、各製品付属のマニュアルを参照してください。

無線LANカードをデスクトップパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

3

Windows Me編

Step 1 -3 無線 LAN カードのドライバをインストールする

⚠注意 ドライバのインストールをおこなう前に、ドライブ構成の確認をおこなってください。また、パソコンに無線 LAN カードが正しく取り付けられていることを確認してください。

1 パソコンの電源スイッチを ON にして、Windows Me を起動します。

2 自動的に［新しいハードウェアの追加ウィザード］が起動します。

3 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD 」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意 AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.50 以降のものを使用してください。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、［キャンセル］をクリックした後、［中止］をクリックしてください。画面が閉じます。

4

「適切なドライバを自動的に検索する（推奨）」を選択します。

［次へ］をクリックします。

「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、環境によっては、自動的にインストールが始まることがあります。

5

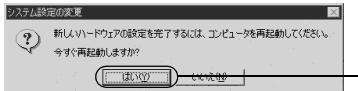
パソコンのPCカードスロットまたは WLI-ISA-OP に取りつけた場合：
［いいえ］をクリックします。
WLI-PCI-OP に取りつけた場合：
［はい］をクリックします。

6

「新しいハードウェアのインストールが完了しました」と表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。

⇒ 次ページへ続く

7 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD 」を、CD-ROM ドライブから取り出します。

8

「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

これで、ドライバのインストールは完了です。

続いて、次のステップへ進み、無線 LAN カードが正常に動作していることを確認します。

Step 1-4 インストール後の確認

ドライバのインストールが完了したら、次の手順に従って、無線 LAN カードが正常に動作していることを確認します。

1 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンにマウスのカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。
［プロパティ］をクリックします。

2 ［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

3

［ネットワークアダプタ］の下に「BUFFALO WLI-PCM-L11G Wireless LAN Adapter」が表示されていることを確認します。

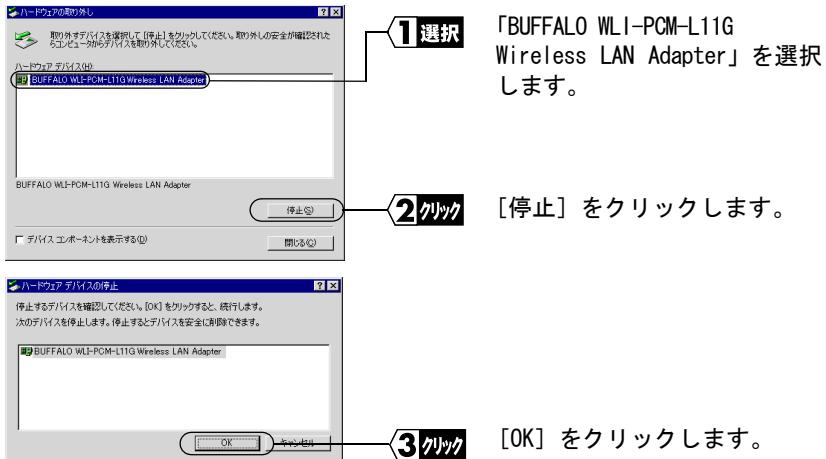
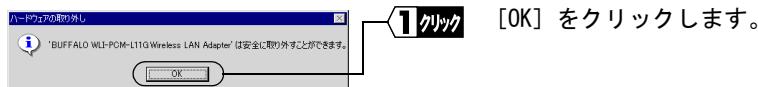
無線 LAN カードが正常に動作しています。

メモ ノートパソコン／デスクトップパソコンからの取り外し

Windows Me の動作中に無線 LAN カードを取り外すときは、以下の手順に従ってください。

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 ［コントロールパネル］内の［PC カード（PCMCIA）］アイコンをダブルクリックします。

3

4 しばらくすると、「このデバイスは安全に取り外せます。」のメッセージが表示されます。

5 無線 LAN カードを取り外します。

Step 2 設定用パソコンにネットワーク接続のための仮設定をする（TCP/IP の設定）

AirStation の設定をおこなうために、《設定用パソコン》に仮の IP アドレスを設定します。

メモ IP アドレスは、AirStation の設定が完了した後、AirStation から自動的に割り当てられる設定に変更します。
詳細は「Step 6 無線 LAN を使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする（TCP/IP の設定）」（P82）を参照してください。

1 パソコンを起動します。

2 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

3 ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

4 ［ネットワーク］ダイアログボックスの［現在のネットワークコンポーネント］欄に、「TCP/IP」が表示されていることを確認します。

≪ 1 枚の LAN ボードのみインストールされている場合≫

TCP/IPが表示されていることを確認します。

⇒ 次ページへ続く

3 Windows Me編

≪ダイヤルアップアダプタや他の LAN ボードがインストールされている場合≫

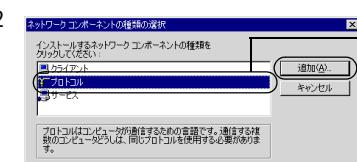
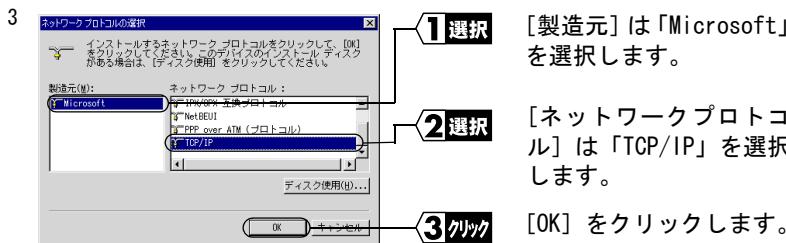
「現在のネットワークコンポーネント」欄には次のように表示されますが、正常です。
「TCP/IP-> "無線 LAN カードドライバ名"」

⚠注意 「TCP/IP」が表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IP プロトコルを追加してください。

1

2

⇒ 次ページへ続く

3

［製造元］は「Microsoft」を選択します。

［ネットワークプロトコル］は「TCP/IP」を選択します。

［OK］をクリックします。

4

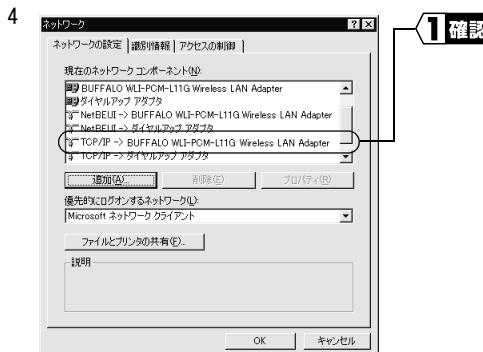
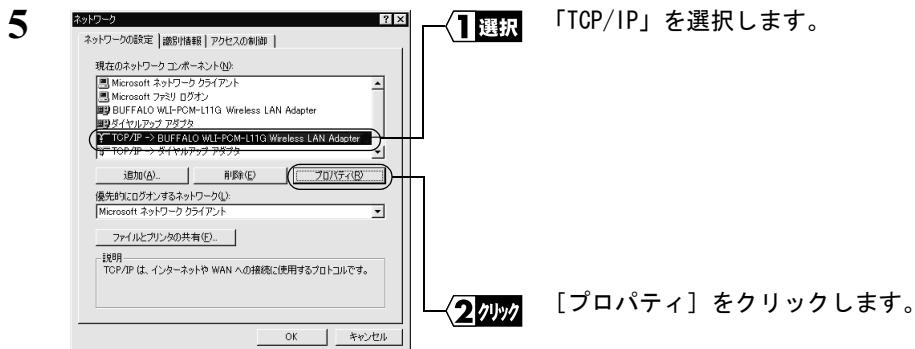
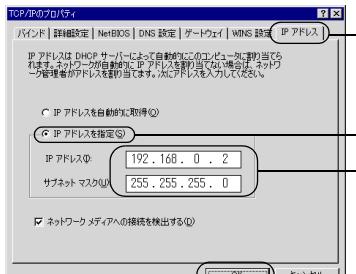
TCP/IPプロトコルが追加されていることを確認します。

5

「TCP/IP」を選択します。

［プロパティ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

6

「IP アドレス」タブをクリックします。

「IP アドレスを指定」を選択します。

以下の値を入力します。

IP アドレス : 192.168.0.2 サブネットマスク : 255.255.255.0

［OK］をクリックします。

すでに TCP/IP プロトコルで LAN を構築しているときは、ネットワーク管理者に確認して IP アドレスの設定をおこなってください。IP アドレスの設定については、「IP アドレスの割り振りかたがわからない」（P163）を参照してください。

メモ　現在、TCP/IP プロトコルで LAN が構築されているかどうかは、以下の手順で確認できます。

1 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。
2 「名前」欄に「WINIPCFG」と入力して、［OK］をクリックします。
3 アダプタ名を使用している LAN ボード名に変更します。
4 「IP アドレス」欄が次のように表示されているときは、TCP/IP プロトコルで LAN は構築されていません。
 ・「0.0.0.0」と表示されている。
 ・「169.254.X.X」と表示されている。（X は 0 ～ 255 までの数字です）

7 Windows Me が再起動されます。

これで、IP アドレス設定は完了です。

Step 3 設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールする

AirStation を管理するためのエアステーションマネージャを《設定用パソコン》にインストールします。

メモ　この手順は、《設定用パソコン》（AirStation を設定するパソコン）にのみおこなってください。全てのパソコンにインストールする必要はありません。

1　「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意　AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.50 以降の最新のものを使用してください。

⚠注意　「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、手順 4 に進んでください。

2　デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

3　CD-ROM のアイコン（💿）をダブルクリックします。

4

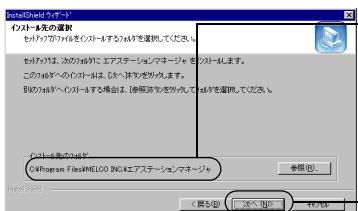
「エアステーションマネージャのインストール」を選択します。

［次へ］をクリックします。

5

［次へ］をクリックします。

6

エアステーションマネージャのインストール先を確認します。

［次へ］をクリックします。

インストール先を変更したいときは、［参照］ボタンをクリックして、新しいインストール先を入力してから、［次へ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

7

1 確認　インストールするコンポーネントで「エアステーションマネージャ」がチェックされていることを確認します。

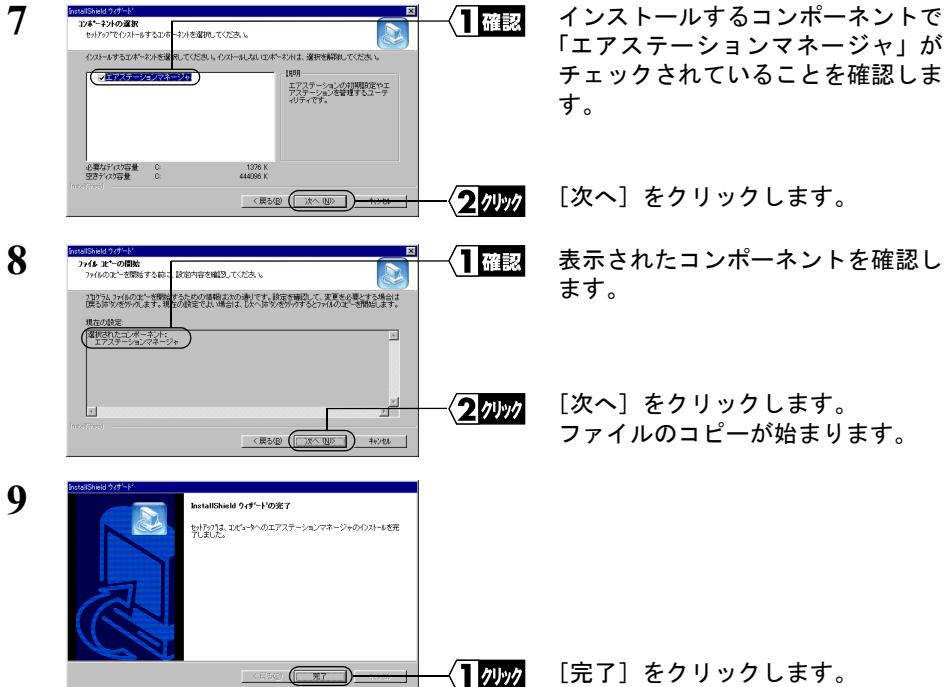
2 クリック　［次へ］をクリックします。

8

1 確認　表示されたコンポーネントを確認します。

2 クリック　［次へ］をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。

9

1 クリック　［完了］をクリックします。

これで、エアステーションマネージャのインストールは完了です。

■ エアステーションマネージャのアンインストール手順

1　［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を開きます。

2　「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

3　「エアステーションマネージャ」を選択して、［追加と削除］ボタンをクリックします。（Windows2000 の場合は、「変更／削除」）

4　「削除」を選択して、［次へ］をクリックします。

5　「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか？」と表示されるので、［OK］をクリックします。

6　「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。

Step 4 AirStation の設定をする

AirStation の IP アドレスを設定し、ネットワークに接続するための設定をおこないます。

・ネットワークに接続するための設定画面を表示するには、WEB ブラウザが必要です。あらかじめインストールしておいてください。Windows98 をお使いの場合は、WEB ブラウザが標準でインストールされています。

・AirStation の設定を無線 LAN パソコンからおこなう場合は、必ず弊社製無線 LAN カードを装着したパソコンから設定をおこなってください。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意 AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.50 以降の最新のものを使用してください。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、手順 4 に進んでください。

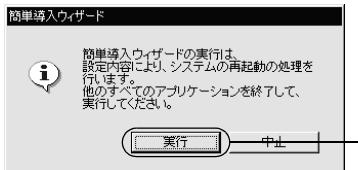
2 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

3 CD-ROM のアイコン（ ）をダブルクリックします。

4

1 選択 「簡単導入ウィザードの実行」を選択します。

2 クリック ［次へ］をクリックします。

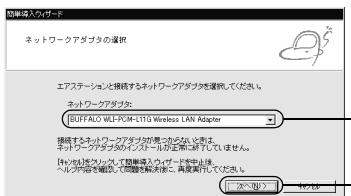
5

1 クリック （他に起動しているアプリケーションがある場合は終了させてから）［実行］をクリックします。

6

1 クリック 「次へ」をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

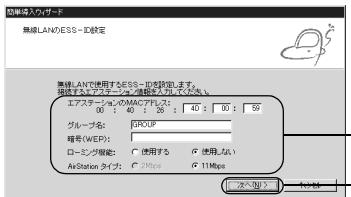
「WEB ブラウザ」欄が空欄の場合は、WEB ブラウザがインストールされていない可能性があります。WEB ブラウザが正常にインストールされていることを確認してください。WEB ブラウザがインストールされているときは、「WEB ブラウザ」欄に WEB ブラウザのパス名を入力してください。
(手順 **6** の画面は Internet Explorer がインストールされている場合の例です)

7

1 選択 「ネットワークアダプタ」欄で、使用している LAN ボード／カード名を選択します。

2 クリック ［次へ］をクリックします。

有線 LAN パソコンをお使いの方は、手順 9 へ進んでください。

エラーメッセージが表示されたときは「第 5 章　困ったときは」を参照してください。

8

1 入力 無線LANパソコンをお使いの場合は、以下の設定をおこないます。

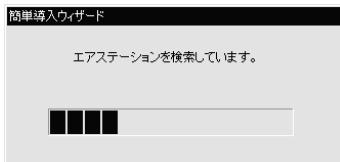
エアステーションの MAC アドレス：
　AirStation の有線側の MAC アドレス下 6 桁の値を入力します。
グループ名：
　「GROUP」を入力します（出荷時設定）。
暗号（WEP）：
　空欄のままにします（出荷時設定）。
ローミング機能：
　「使用しない」を選択します。

2 クリック ［次へ］をクリックします。

MAC アドレス は AirStation 本体に貼り付けられているシールに記載されている 12 桁の値です。

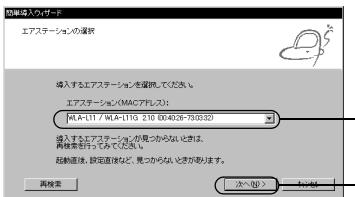
MACアドレスの上6桁は“004026”で固定ですので、ここでは下6桁の値を入力します。

AirStation の MAC アドレスについては、別紙『ご使用の前に必ずお読みください』の「5　各部の名称とはたらき」を参照してください。

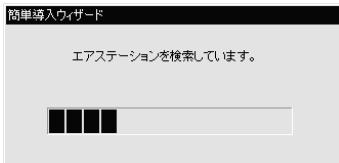
9

AirStation の検索が開始されます。

10

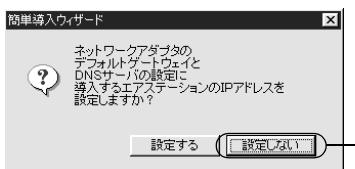
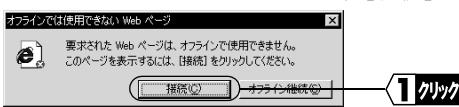
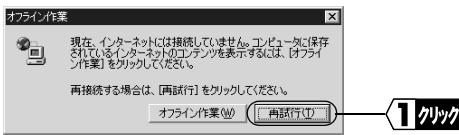
検索された AirStation を選択します。

[次へ] をクリックします。

「エアステーションが見つかりません」と表示されたときは、「困ったときは」(P141)を参照してください。

11

AirStation の IP アドレスを設定後、AirStation を検索します。

AirStation の IP アドレスは、《設定用パソコン》と同じネットワークアドレスの IP アドレスに自動的に設定されます。

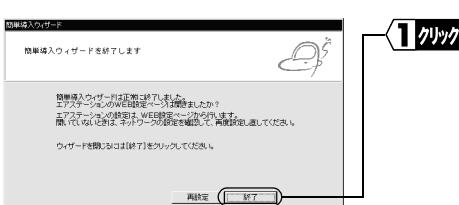
12

この画面が表示されたら、[設定しない] をクリックします。

以下のように表示されたときは、[接続] をクリックしてください。

以下のように表示されたときは、[再試行] をクリックしてください。

⇒ 次ページへ続く

13

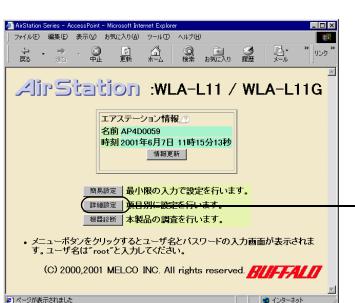
WEB ブラウザが起動して、設定画面が表示されます。

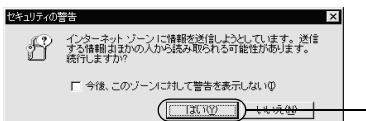
設定画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「設定画面が表示されない」(P146) を参照して、WEB ブラウザの設定を確認してください。

14

設定画面が表示されたら､｢簡単導入ウィザード｣画面の［終了］をクリックします。
画面が閉じます。

以上で AirStation との通信が可能になりましたが、この状態ではセキュリティ機能が働いていないため外部から不正に侵入される危険があります。そのため以下の手順で通信の暗号化（WEP）の設定をおこなってください。

⚠注意
- WEP（暗号化）機能を使って AirStation と通信できる無線 LAN 製品は、Wi-Fi 認定済みのものに限ります。
- WEP を設定した場合は、弊社製 2M 無線 LAN カード（WLI-PCM）や Macintosh※と通信することができません。
  ※AirMac の WEP 機能とは互換性がありません。

15

［詳細設定］をクリックします。

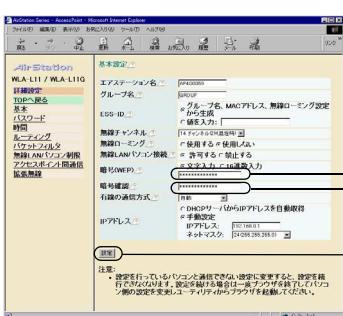
⇒ 次ページへ続く

16 この画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

Netscape Navigator をお使いの場合は、「そちらから送信される情報は保護されません。」というメッセージが表示されます。
[OK] をクリックして続行します。

17

ネットワークパスワードの入力画面が表示されます。
以下のとおり入力します。
ユーザー名 ：「root」を入力します。
パスワード ：空欄 のままにします。

[OK] をクリックします。

18

[暗号 (WEP)] 欄に暗号キーを入力します。

[暗号確認] 欄にも再度同じ文字列を入力します。

[設定] ボタンをクリックします。

暗号キーは「文字入力」(5 文字または 13 文字) と「16 進数入力」(10 桁または 26 桁) を選択することができます。文字入力を選択した場合、暗号キーは半角英数字またはアンダーバー"_" を含む 5 文字または 13 文字の文字列で入力してください。

メモ 暗号キーは 13 文字（文字入力の場合）を入力した方がより高いセキュリティを確保することができます。(128 ビット WEP)

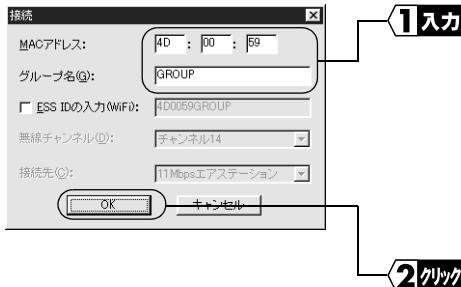
19 「設定を完了しました」と表示されます。ブラウザを閉じます。

⚠注意 無線 LAN パソコンから WEP（暗号化）機能を設定すると、AirStation に接続できなくなります。次の手順で AirStation に接続してください。

20 [スタート] ─ [プログラム] ─ [エアステーションユーティリティ] ─ [エアステーションマネージャ] を選択します。

⇒ 次ページへ続く

21 ［ファイル］－［接続］を選択します。

22

「MAC アドレス」「グループ名」を以下のように入力します。

「MAC アドレス」欄：
AirStation の有線側の MAC アドレスの下６桁を入力します。

「グループ名」欄：
″GROUP″（大文字）

［OK］をクリックします

AirStation の MAC アドレスについては、別紙「ご使用の前に必ずお読みください」の「５　各部の名称とはたらき」を参照してください。

23

手順 18 で設定した暗号（WEP）を入力します。

［OK］をクリックします

以上で、設定は完了です。

すべての無線 LAN パソコンから、AirStation に接続できることを確認してください。

3.2 無線 LAN を使えるようにします

≪設定用パソコン≫を含めたすべての無線 LAN パソコンに、以下の設定をおこなってください。

なお、AirStation に接続して無線 LAN として使うための設定情報を、≪設定用パソコン≫で作成することができます。この情報を他のパソコンにコピーすると、簡単に無線 LAN パソコンは AirStation と接続できます。この手順については「Step 8 無線 LAN を使うパソコンから AirStation へ接続する」(P88) で説明しています。

メモ NEC 製 PC98-NX シリーズをお使いの方へ…はじめに、「CyberTrio-NX」※をアドバンストモードに設定してください。
「CyberTrio-NX」がインストールされている機種では、アドバンストモード以外のモードで使用していると、無線 LAN カードのドライバが正常にインストールできないことがあります。
「CyberTrio-NX」がインストールされているパソコンは、タスクバーに「CyberTrio-NX」のインジケータが表示されます。
※ CyberTrio-NX とは…パソコンを使う人ごとに、Windows98/95 の動作範囲やアクセスできるフォルダを限定する機能です。詳しくは、パソコン本体に付属のマニュアルを参照してください。

Step 5 無線 LAN を使うパソコンに無線 LAN カードのドライバをインストールする

AirStation に添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使用して、《設定用パソコン》以外のパソコンにも無線 LAN カードのドライバをインストールします。

「3.1 AirStation を使えるようにします」の「Step 1 設定用パソコンに LAN ボード／カードのドライバをインストールする」(P61) を参照して、無線 LAN カードをインストールしてください。

すでに無線 LAN カードのドライバがインストール済みの場合は、「Step 6 無線 LAN を使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする (TCP/IP の設定)」(P82) へ進んでください。

メモ **バスアダプタ (WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP) をお使いの方へ**
無線 LAN カード (WLI-PCM-L11G 等) を取り付ける前に、WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP (以後バスアダプタと表記) の取り付けとバスアダプタのドライバをインストールする必要があります。
インストール手順は、バスアダプタに添付のマニュアルを参照してください。

Step 6 無線LANを使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする（TCP/IP の設定）

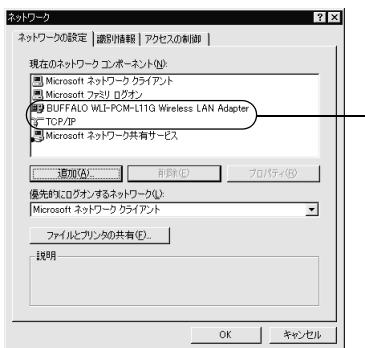
《設定用パソコン》を含めた全てのパソコンに対し、ネットワークに接続するための設定をします。

1 パソコンを起動します。

2 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

3 ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

4 ［ネットワーク］ダイアログボックスの［現在のネットワークコンポーネント］欄に、無線 LAN カードドライバおよび「TCP/IP」が表示されていることを確認します。

1 枚の無線 LAN カードのみインストールされている場合

1 確認　無線 LAN カードドライバと TCP/IP が表示されていることを確認します。

ダイヤルアップアダプタや他の LAN ボードがインストールされている場合

1 確認　無線 LAN カードドライバと TCP/IP が表示されていることを確認します。

「現在のネットワークコンポーネント」欄には次のように表示されますが、正常です。
「TCP/IP-> “無線 LAN カードドライバ名”」

⇒ 次ページへ続く

⚠注意 無線 LAN カードのドライバが表示されないときは、「Step 1-3 無線 LAN カードのドライバをインストールする」(P66) を参照して、ドライバをインストールしてください。
TCP/IP プロトコルが表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IP プロトコルを追加してください。

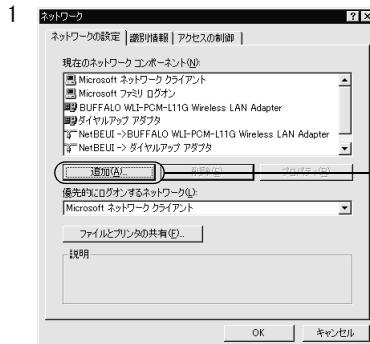
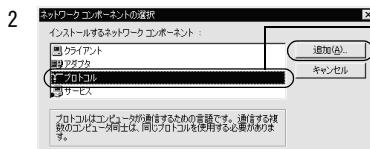
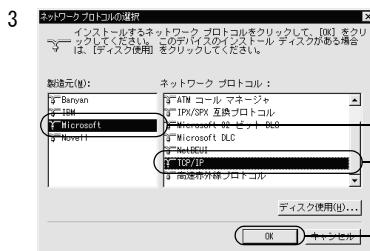
1

[追加] をクリックします。

2

1 選択 [プロトコル] を選択します。

2 クリック [追加] をクリックします。

3

1 選択 [製造元] は「Microsoft」を選択します。

2 選択 [ネットワークプロトコル] は「TCP/IP」を選択します。

3 クリック [OK] をクリックします。

4

1 確認 TCP/IPプロトコルが追加されていることを確認します。

⇒ 次ページへ続く

5

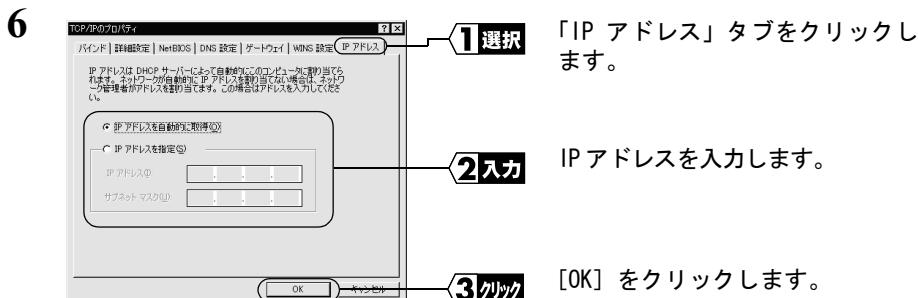
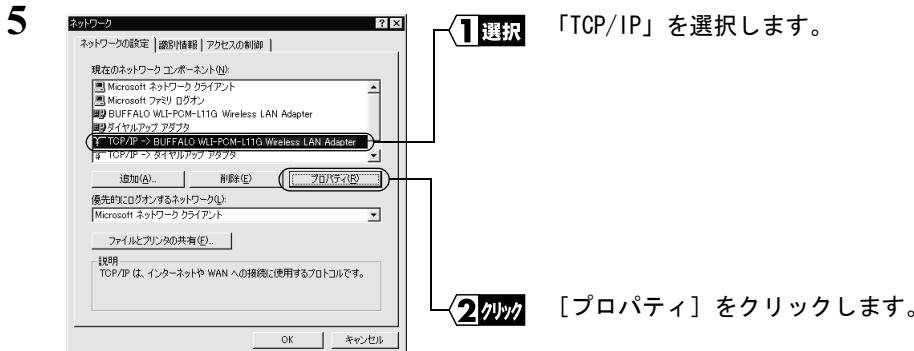
「TCP/IP」を選択します。

［プロパティ］をクリックします。

6

「IP アドレス」タブをクリックします。

IP アドレスを入力します。

［OK］をクリックします。

・ネットワーク内に DHCP サーバが存在するときは、「IP アドレスを自動的に取得」を選択します。
・IP アドレスの設定については、「第 5 章　困ったときは」の「IP アドレスの割り振りかたがわからない」（P163）を参照してください。

7

［はい］をクリックします。

8 Windows98/95 が再起動されます。

これで、無線 LAN を使うパソコンの TCP/IP の設定は完了です。

Step 7 無線LANを使うパソコンにクライアントマネージャをインストールする

「クライアントマネージャ」は、無線 LAN パソコンと AirStation を接続するためのツールです。AirStation を使用してネットワークに接続するすべての無線 LAN パソコンに、クライアントマネージャをインストールする必要があります。

以下の手順で、クライアントマネージャをインストールしてください。

⚠注意 すでに「WLI-PCM-L11 Driver Disk」から「クライアントマネージャ」をインストールした方も、以下の手順で再度インストールしてください。

メモ 有線 LAN パソコンにはインストールする必要はありません。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意 AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.50 以降の最新のものを使用してください。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、手順 4 に進んでください。

2 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

3 CD-ROM のアイコン（）をダブルクリックします。

4

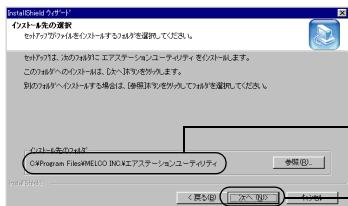
「クライアントマネージャのインストール」を選択します。

［次へ］をクリックします。

5

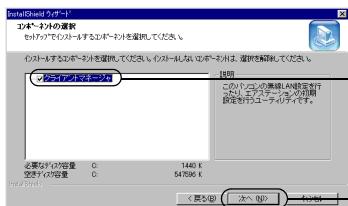
［次へ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

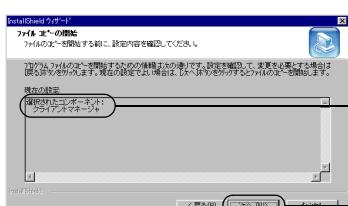
6

インストール先を確認します。

（インストール先を変更する場合）
[参照]ボタンをクリックしてインストール先を変更します。

［次へ］をクリックします。

7

インストールするコンポーネントで「クライアントマネージャ」がチェックされていることを確認します。

［次へ］をクリックします。

8

「選択されたコンポーネント」に「クライアントマネージャ」があることを確認します。

［次へ］をクリックします。

9

［はい］をクリックします。
クライアントマネージャがスタートアップに登録されます。

スタートアップにクライアントマネージャを登録しない場合は、［いいえ］をクリックしてください。

10

［完了］をクリックします。

これで、クライアントマネージャのインストールは完了です。

■ クライアントマネージャのアンインストール手順

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を開きます

2 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

3 「クライアントマネージャ」を選択して、［追加と削除］ボタンをクリックします。
（Windows2000 の場合は、「変更／削除」）

4 「削除」を選択して、［次へ］をクリックします

5 「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか？」と表示されるので、［OK］をクリックします。

6 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。

Step 8 無線 LAN を使うパソコンから AirStation へ接続する

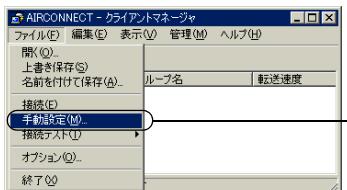
《設定用パソコン》は、すでに AirStation への接続ができるようになっています。

２台目以降の無線 LAN パソコンを増設するときは以下の手順で AirStation に接続してください。

1 無線 LAN パソコンで［スタート］－［プログラム］－［エアステーションユーティリティ］－［クライアントマネージャ］を選択します。

2

［ファイル］－［手動設定］を選択します。

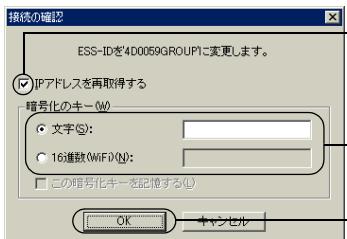
3

［ESS-ID］欄に「MAC アドレスの下 6 桁 + "GROUP"（大文字）」を入力します。

［通信モード］欄は､｢エアステーション経由通信（11Mbps）｣を選択します。

［OK］をクリックします。

MAC アドレス は AirStation 本体に貼り付けられているシールに記載されている 12 桁の値です。

AirStation の MAC アドレスについては、別紙『ご使用の前に必ずお読みください』の「5　各部の名称とはたらき」を参照してください。

4

AirStation の IP アドレスを再取得する場合にチェックを付ける。

暗号（WEP）を入力します。

※１台目のパソコンを設定した方に、暗号（WEP）を確認してください。

［OK］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

5

AirStation が黒色で表示されたら、AirStation への接続は完了です。

無線で接続されているAirStationにはアンテナマーク（▼）が表示されます。

メモ AirStation が黒で表示されないときは、「第 5 章 困ったときは」の「クライントマネージャで AirStation との接続ができない（検索してもグレー表示される）」（P161）を参照してください。

メモ AirStation への接続後、「転送速度」欄に「2Mbps」など遅い通信速度が表示されることがあります。この場合は、実際に通信をおこなうと正常な通信速度が表示されます。

Step 9 ネットワーク通信をします

ここでは、「インターネットへ接続する場合」、「パソコン同士で通信する場合」の 2 つの場合を説明しています。

Step 9-1 インターネットへ接続する

ネットワーク内のダイヤルアップルータ等でインターネットへ接続するときは、TCP/IP 等の設定が必要です。

お使いのルータやプロバイダの指示に従って設定をしてください。

Step 9-2 パソコン同士で通信をする

AirStation に接続した無線 LAN/ 有線 LAN パソコン同士で通信をすることができます。

パソコン間通信をするときは、TCP/IP プロトコルまたは NetBEUI プロトコルを使用するのが一般的です。ここでは、TCP/IP プロトコルで通信するときの設定手順を説明します。(有線 LAN 上のパソコンにも同様の設定が必要です。)

「Step 6 無線 LAN を使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする(TCP/IP の設定)」(P82)で TCP/IP の設定が完了しているため、あとは以下の手順で他のパソコンとのネットワーク環境を構築することができます。詳細は、WindowsMe のヘルプを参照してください。

ネットワークの設定

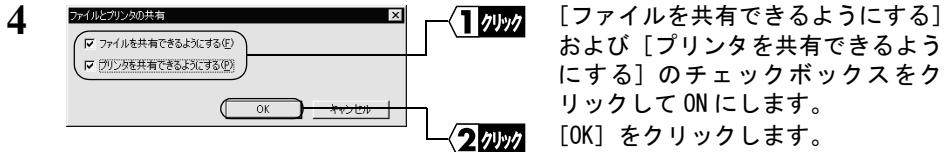
1 [スタート] − [設定] − [コントロールパネル] を選択します。

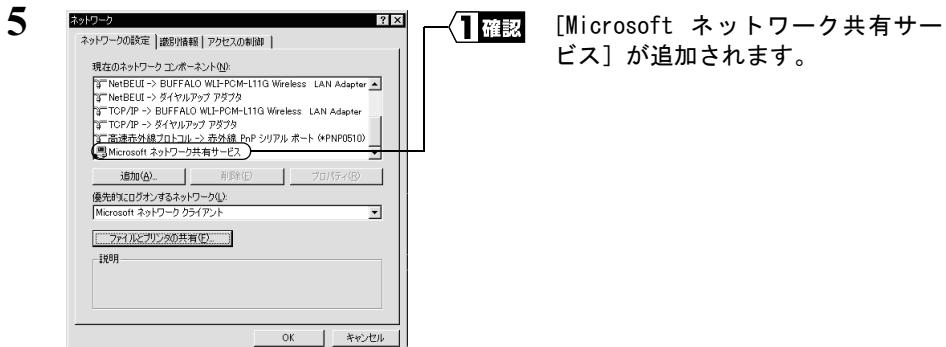
2 [コントロールパネル] 内の [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

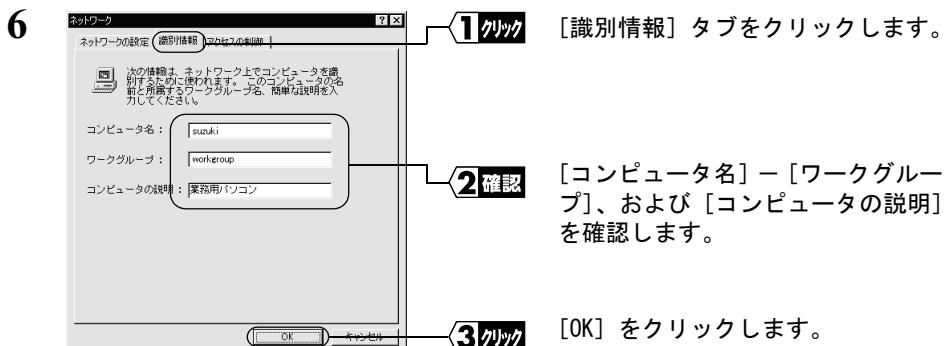
3

1 確認 「優先的にログオンするネットワーク」が「Microsoft ネットワーククライアント」になっていることを確認します。

2 クリック [ファイルとプリンタの共有] をクリックします。

4

［ファイルを共有できるようにする］および［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをクリックしてONにします。
［OK］をクリックします。

5

［Microsoft ネットワーク共有サービス］が追加されます。

6

［識別情報］タブをクリックします。

［コンピュータ名］－［ワークグループ］、および［コンピュータの説明］を確認します。

［OK］をクリックします。

［コンピュータ名］/［ワークグループ］には、半角英数字を入力することを推奨します。

⚠注意 一部の漢字やピリオド（．）などの特殊文字が含まれていると、ネットワークに接続できない場合があります。

⚠注意 ワークグループ名は、ネットワークで接続するすべてのパソコンに、同じ名前を設定してください。

▶参照 ［コンピュータ名］/［ワークグループ］/［コンピュータの説明］の詳細説明については、別冊「ネットワーク活用ガイド」「第 3 章　ネットワーク用語解説」の「Windows Me/98/95の画面」を参照してください。

7 「今すぐ再起動しますか？」と表示されます。
［はい］をクリックします。

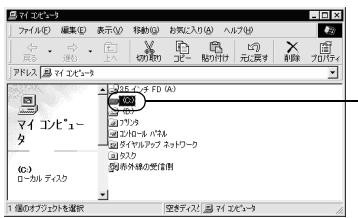
3
Windows Me編

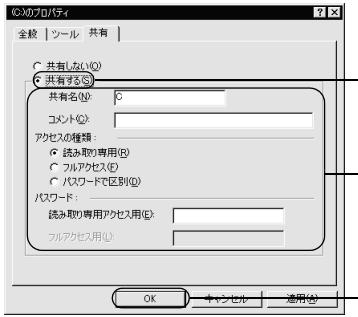
パソコンの共有設定

ドライブやフォルダの共有を設定します。

ここでは、[マイコンピュータ] の中の C ドライブを共有するときの手順を例に説明します。

1 デスクトップ上の [マイ コンピュータ] アイコンをダブルクリックします。

2

C ドライブのアイコンを、マウスの右ボタンでクリックします。
メニューから [共有] を選択します。

3

[共有する]のオプションボタンをクリックします。

「共有名」「コメント」「アクセス権の種類」「パスワード」を確認または変更します。

[OK] をクリックします。

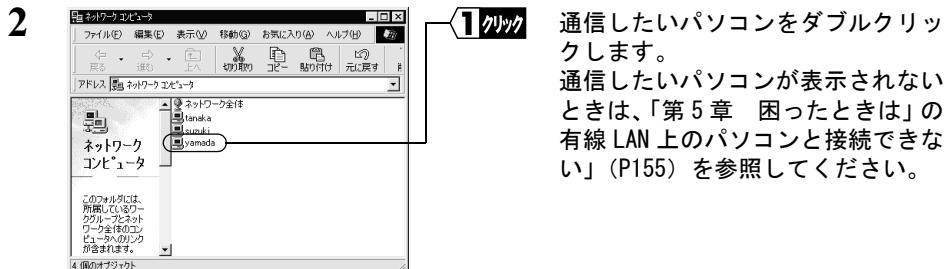
▶参照 「共有名」、「コメント」、「アクセス権の種類」、「パスワード」の詳細説明については、別冊「ネットワーク活用ガイド」「第 3 章　ネットワーク用語解説」の「Windows Me/98 画面」を参照してください。

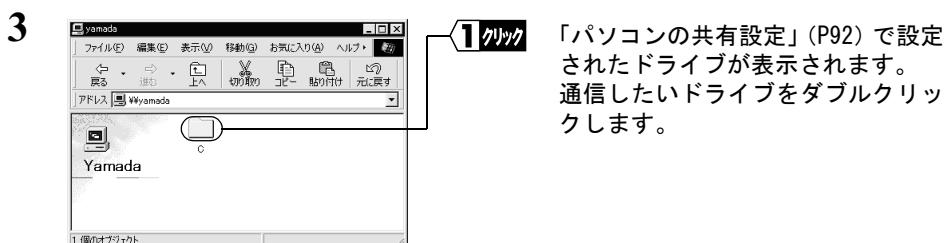
4 C ドライブのアイコンが、以下のように変わります。

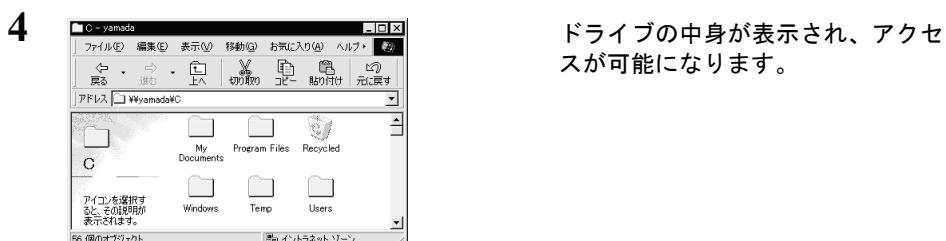
他のパソコンとの通信

他のパソコンとの通信ネットワークへの接続確認が完了したら、他のパソコン（無線 LAN パソコン、または有線 LAN 上のネットワークのパソコン）と実際に通信してみましょう。

1 デスクトップ上の［ネットワーク コンピュータ］アイコンをダブルクリックします。
接続されているパソコンが表示されます。

2

通信したいパソコンをダブルクリックします。
通信したいパソコンが表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の有線 LAN 上のパソコンと接続できない」（P155）を参照してください。

3

「パソコンの共有設定」（P92）で設定されたドライブが表示されます。
通信したいドライブをダブルクリックします。

4

ドライブの中身が表示され、アクセスが可能になります。

以上で、本製品を装着したパソコンから、無線 LAN または有線 LAN 上のパソコンへの接続が完了しました。無線 LAN と有線 LAN を使用した、快適な環境でパソコンをお使いいただけます。